

【ヘルプカードの作り方】

- ①点線で切り抜きます。
- ②必要な情報を書き込みます。
- ③二つ折りにして携帯します。

〈外面〉

アコイキヲ

あなたの支援が必要です。

ヘルプカード

目黒区



いざという時のために ヘルプカードを携帯しましょう

ヘルプカードは、支援を必要とするかたが、緊急時や災害時など、いざというときに必要な支援を周囲の人に伝えるためのカードです。

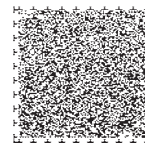
緊急連絡先や支援してほしい情報などを書いて、サイフの中に入れておくなど、いつも携帯しておきましょう。

こんな場面で使えます

- 具合が悪くなったとき
- 道に迷ったとき
- パニックや発作が起きたとき
- 災害が発生したとき
- 避難が必要なとき
- ちょっと手助けがほしいときなど



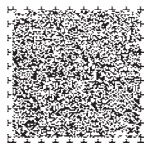
「すけだちくん」
ヘルプカード
普及促進キャラクター



右のマークは、音声コードです。
活字読み上げ機能をもった機器を使用することにより、内容を音声で聞くことができます。

【記入の仕方】

- ・「わたしの情報」には、カードを携帯する方の氏名など基本的な情報を書き込みます。
- ・「緊急連絡先」には、連絡先の電話番号や連絡してほしい相手の名前、連絡してほしい内容などを書き込みます。
- ・「伝えたいこと」には、自由に書き込みます。
別紙の「連絡・伝言パターン」の項目を切り抜いて貼り付けて使うこともできます。
(連絡・伝言パターンは目黒区のホームページからもダウンロードできます)



ヘルプカードの問い合わせ先
目黒区健康福祉部障害施策推進課
電話03-5722-9848 FAX03-5722-6849

左のマークは、音声コードです。
活字読み上げ機能をもった機器を使用することにより、内容を音声で聞くことができます。



点線で切り抜いて、二つ折りにして携帯します。

〈内面〉

	緊急連絡先 の電話番号
()	電話番号
()	電話番号
()	電話番号

緊急連絡先

氏名	氏名
()	自宅の電話番号
住所	住所
目黒区	目黒区
(お名前)	名前

わたしの情報